

今回のテーマは
『麻疹(はしか)』です。



首都圏・関西地方で麻疹の報告が増えています。

2月13日現在、全国で167人の麻疹患者が確認されました(国立感染症研究所発表)。空気感染する麻疹は、麻疹患者の移動などにより、不特定多数の方々への感染する可能性があり、さらには他の都道府県に感染が拡大することが考えられます。

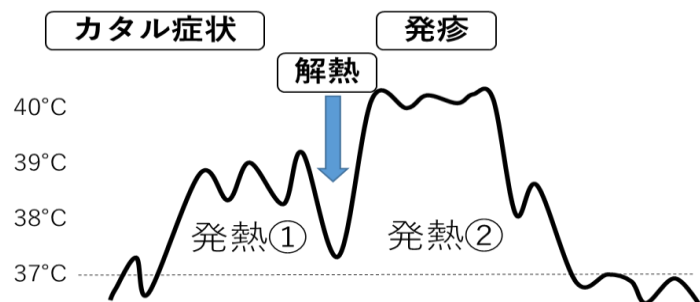
麻疹は感染力が強く、手洗いやマスクのみで予防はできず、**麻疹ワクチン接種(2回)が最も有効な予防方法です。**

今回は、麻疹のような症状が出て医療機関を受診する際の注意点についてお伝えします。

「麻疹」の症状は？

典型的な麻疹は、症状の出る順番が決まっており、医師もこれを頼りに診断します。

- ① カタル症状：咳、鼻水、目の充血、目やに。
- ② 二峰性発熱：発熱経過中に1回解熱します。
- ③ 発疹：2回目の発熱と同時に発疹が全身に出ます。



麻疹かなと思ったら？

麻疹ワクチンの接種歴がなく、発疹や発熱などの症状がある場合は、麻疹の疑いがあることを、あらかじめかかりつけ医又は医療機関へ電話連絡した上で、医療機関の指示に従って受診してください。

【参考】

- ◆麻疹(はしか)について：宮城県のホームページ：
<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/situkan/masin.html>
- ◆麻疹について：厚労省のホームページ
https://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekaku-kansenshou/measles/index.html

<麻疹に関する相談窓口>

石巻保健所疾病対策班 電話：0225-95-1430
受付時間：(平日) 午前8時30分から午後5時15分